

野田建設RE Action宣言中日新聞記事2022.5.18

使用電気を再エネ100%転換へ

関の野田建設 宣言に参加



野田建設が設置した営農型太陽光発電＝県内で

関市緑ヶ丘の建設業「野田建設」は、使用電力の再生可能エネルギー転換を目指すネットワーク「再エネ

100宣言 RE Action」に参加した。同社はソーラーパネルの販売、設置も手掛ける。近

年は農地に支柱を立ててパネルを設置する「営農型太陽光発電」を推進するほか、省エネや電気代削減方法を解説するサイト「RE 100ドットコム」も運営する。

二月中旬にネットワークへ参加。同社は販売したパネルでの発電量と会社使用分の電力を同じ量にするよう目指す。野田康彦社長は「お客さまに省エネ、再エネに絡めた提案を続けていきたい。環境経営を目指す」と話す。

ネットワークには国内の企業や自治体約二百五十団体が参加。二〇五〇年までに使用電力を再生可能エネルギーに100%転換する目標を設け、対外的に公表している。(森健人)